

事業所名: 第2グループホームふるさと

作成日: 平成 26 年 3 月 9 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	防災への取り組みについて、今以上の充実を図りたい	・地域消防団や、近隣民家との連携がとれる	・事業所単位での、地域消防団との連携を行う ・緊急連絡協力先の近隣民家の方との、避難訓練を実施する ・避難訓練の内容を再検討し、実施する	12 ヶ月
2	20	ご利用者の、馴染みの場所への外出機会を増やす	・日常生活の中で、気軽に馴染みの場所への外出が出来るようにする	・ご利用者各自の馴染みの場所の情報収集を行う ・ご利用者の出身地域についての情報収集を行う ・情報収集で得た情報を整理する ・整理した情報を基に外出支援を行う	12 ヶ月
3	2	24年度まで実施していた、地域園児との交流を再開したい	・年間を通し、近隣の地域保育園との交流を行う	・地域保育園との打ち合わせを行い、交流内容、方法を決定する。 ・打ち合わせでの内容を基に、年間を通しての交流を行う	12 ヶ月
4	1	全職員が、いかなる場合でも、法人理念、ユニット理念を念頭に置き利用者に接することができる	・常に、法人理念、ユニット理念をもって仕事に取り組むことができる	・毎月のユニット会議時に、ユニット理念について振り返りの時間を設ける ・ユニット理念をもとに行動指針を作成する	12 ヶ月
5	23 24	ご利用者の方の、生活してきた背景を把握し、日々の支援に活かしたい	・ご利用者の、生活してきた地域を把握する ・ご利用者の、生活してきた時代を把握する ・ご利用者の、行ってきた生活習慣を把握する	・ご利用者の生活してきた時代について情報収集を行う ・情報収集にて得た情報を基に、研修会を実施する ・情報収集、研修会を行うことで、出てきたアイデアを、日常の支援に落とし込む	12 ヶ月